

# にかほ



北の空  
君に無限の  
可能性



**主な内容**

- まちづくりアンケート……………P 2～3
- 終戦記念日特集・鳥海山伝承芸能祭…P 4～5
- 北東北インターハイ・サッカー競技…P 6
- まちの話題……………P 7～9

vol.142

2011

8.15

<http://www.city.nikaho.akita.jp>

がんばろう東北

北東北インターハイ  
サッカー競技（にかほ市会場）  
＝関連記事6ページ＝

白瀬南極探検隊100周年記念特集

その拾五



多田が排斥運動に巻き込まれ、一緒に本国に帰ることになります。探検隊の今後を左右する問題を抱えながら、2人を乗せた日本郵船の日光丸は、ミンダナオ島やフィリピンのマニラなどに寄港し、日本を目指します。香港寄港中には、ニュージールランドで厚遇を受けた名誉領事T・ヤング氏と偶然再会。彼は日本で大隈など後援会員に会い、天皇陛下にも謁見しています。日光丸は6月10日に長崎、12日



前列左から2番目が白瀬、右隣が大隈、その隣が野村船長

明治44年（一九一一年）5月17日、野村船長と多田書記長は後援会への事情報告と、再起をかけた第二次探検の費用調達を依頼するため、シドニーから帰国します。当初、野村1人が帰国の予定でしたが、多田の「南極探検日記」によると、野村船長と丹野一等運転士に対し隊員の鬱憤が爆発し、2人の解任請求に発展する事件が起こります。しかも白瀬が野村、丹野に同情する気配を見せなかつたために



前列左から2番目が田泉保直、右隣が梅屋庄吉

9月16日、野村は米、大豆など食料とマストなど船具、ほか必要用品を揃え、多田より一足早くシドニーへ戻ります。この一時帰国で学術部の隊員に農学士の池田政吉、さらにM・パター社員で映写技師の田泉保

に神戸、15日に横浜と入港。2人は新聞記者の取材や各港で歓迎会を受けながら無事に帰国しました。6月16日、白瀬南極探検隊の今後を決定する後援会幹部会議は、後援会長の大隈重信伯爵邸で行われます。野村は航海の報告と南極を目前に引き返した経緯を説明。多田は再挙決行を希望する白瀬の言葉を伝え、航海日誌と探検日誌、多数のスケッチを提出しました。その後、野村と丹野の解任請求について、大隈と多田だけで協議しますが、大隈は解任請求に反対。結局、幹部会議で隊員たちの要求は否決され、野村と丹野は留任。同時に南極探検も継続すると決議されました。以後、多田や野村は寄付集めのため、全国を遊説し、興行収入を全額寄付する相撲興行の実施や補助金受給のため、首相官邸なども訪問します。

直も隊に加わりません。M・パター社は、中国の革命家・孫文を援助したことで有名な梅屋庄吉が代表を務める映画会社で、これにより白瀬隊の貴重な映像が記録映画として残ることになります。10月20日、多田らは日本郵船の熊野丸に物資や樺太犬（第一次航海中に次々と死んだ）など、多くの物資を積んで、シドニーを目指します。白瀬隊が南極からシドニーに引き返して、220日が経っていました。

白瀬日本南極探検隊  
100周年記念事業推進事務局 ☎38-4670  
白瀬南極探検隊記念館 ☎38-3765

「白瀬南極探検隊100周年」  
絵はがき販売開始！  
8月1日から県内各郵便局で

販売単位：1セット350円  
(1枚70円×5枚)

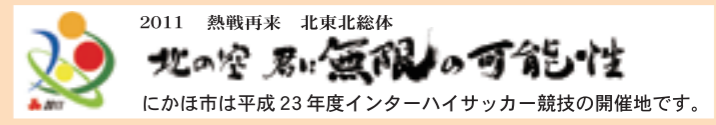
企画・編集／にかほ市広報委員会 発行／にかほ市役所  
〒018-0192 秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地  
☎0184-43-3200 (代表) ☎0184-43-7510 (直通)  
ホームページアドレス <http://www.city.nikaho.akita.jp> 電子メールアドレス [info@city.nikaho.lg.jp](mailto:info@city.nikaho.lg.jp)

広報「にかほ」は、にかほ市ホームページでもご覧いただけます



未知に挑む  
く南十字星のもとにく

第二次航海前の出来事



2011 熱戦再来 北東北総体

北の空 君に無限の可能性

にかほ市は平成23年度インターハイサッカー競技の開催地です。